

米子九条の会 Presents

米子九条の会が市民の皆さんに送る

放射能から^{いのち}生命を守る講演会



大きな心配は子どもへの影響です。細胞分裂が盛んなものほど、放射線の感受性が高い。遺伝的影響が問題になるのは、将来子どもをつくる可能性を持った若い世代です。

半世紀近く原子力に関わって来た科学者として、(国民の命を守る立場から)住民とも連携して原発の危険性を指摘して来ました。そのため、東大医学部助手時代には、尾行・差別・威嚇などさまざまなアカデミックハラスメントを受けました。

私たちは、福島の人類的な事態に目を向け、誰もが等身大で出来ることを試みることを期待したいと思います。

入場無料 託児所あり

安齋科学・平和事務所所長
立命館大学名誉教授(放射線防護学)
国際平和ミュージアム名誉館長

あんざいいくろう

安齋育郎さん

「核兵器と原発

成長期の子どもの被曝を阻止したい」

音楽 弦楽四重奏団「アンサンブルドルチェ」

日時 12月18日(日)午後1時30分～4時30分

(開場は午後1時)

場所 ビッグシップ(米子コンベンションセンター)
2階 国際会議室

主催 米子九条の会

連絡先 米子市東町410 高橋敬幸法律事務所内 TEL34-1996

後援

朝日新聞米子支局、山陰中央新報社、新日本海新聞社、
中海テレビ放送、毎日新聞鳥取支局、読売新聞米子支局